

SIP 事業に関わる研修として2月4日から5日にかけて、つくば研修旅行に行ってきました。
日本有数の研究都市であるつくばで、様々な理科系施設を巡りました。

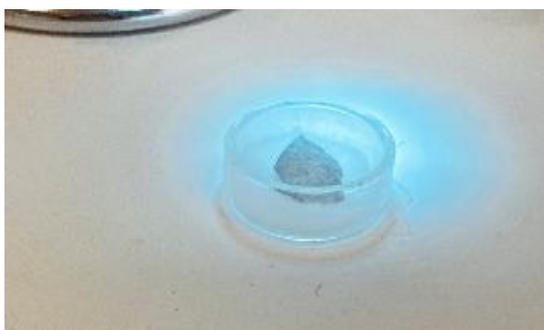
1日目（2月4日）



まず、つくば駅から歩いてすぐのところにある、つくばエキスポセンター。

ここでは科学技術を見て・触れて・楽しめる施設です。サイエンスショーが見られたり、世界最大級のプラネタリウムもあります。

他にも、科学教室や天体観望会、企画展などイベントが盛りだくさんです！



実際につくばに落下した隕石だそうです。生徒たちも興味深そうに案内の方のお話に耳を傾けていました。

つくばエキスポセンターHP：expocenter.or.jp

次は産業技術総合研究所内にある、サイエンス・スクエアつくばです。



産総研の研究が試作品展示や解説動画などを使ってわかりやすく紹介されています。

最先端の科学技術が可能にする未来を体感することができます！



産総研のロボットたちが
出迎えてくれました！



実際に見たり、触れたりしながら先端技術を学びます。

サイエンス・スクエアつくば HP
aist.go.jp

次は同じく産総研内にある**地質標本館**です。

最新の地球科学情報とともに、日本の地質、地下資源、火山と地熱、地震と活断層などがテーマごとに展示されています。岩石や鉱物、化石も実際に見ることができ、とても勉強になりました。



アンモナイト化石



珪酸塩鉱物



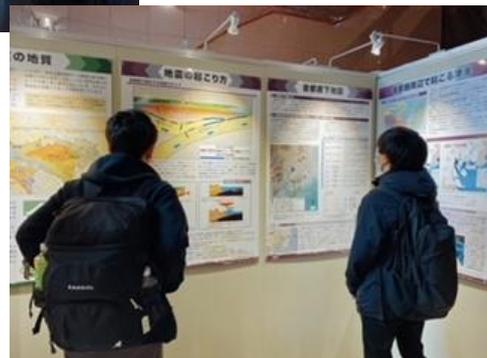
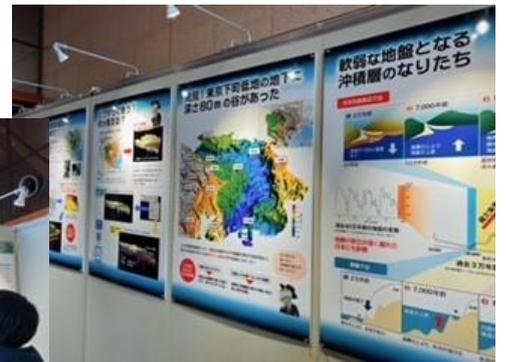
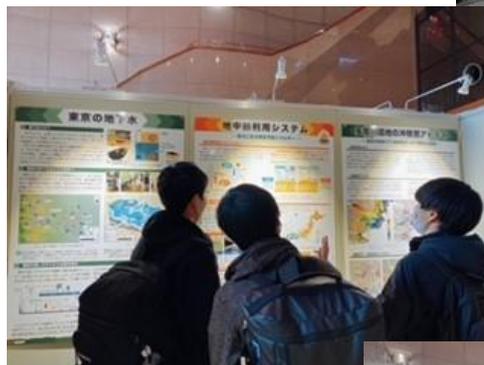
褶曲

ボタンを押すと世界の海溝やプレートが光り、場所がわかります。



東京都の石
ボニナイト

また「東京都心の地下をさぐる」という特別展が開催されていました。東京都の地形や地熱利用システム、いつか起こるかもしれない首都直下型地震のメカニズムなど、東京都に住んでいる私たちも知らなかったことがまとめてあり、理解を深めることができました。



1日目の最後に伺ったのが **JAXA 筑波宇宙センター**です。

宇宙研究・開発の取り組みを知るための展示が行われています。展示館「スペースドーム」では実物大の人工衛星や本物のロケットエンジンなどを見ることができました。



ロケット広場にある H-II ロケット（本物）です。

直径は 4 m、全長は 50 m もあります！

約 10 年の歳月をかけて開発し、1994 年に完成したそうです。

我が国の大型ロケットの自主技術が確立しました。

展示館「スペースドーム」内では「はやぶさ」や人工衛星などの展示を見ました。とても大きくてびっくりです！



実際に食べられている宇宙食です。

ミュージアムショップでも購入できます。

どんな味がするのでしょうか・・・？



大型マルチビジョン「マモルホシ」では人工衛星クイズが楽しめました。人の動きに反応する機能があり、両手を大きく動かしながらチャレンジしていました。

JAXA 筑波宇宙センターHP：jaxa.jp

1日目はこれで終了です！